＜コンソーシアム協定書様式＞

|  |
| --- |
| コンソーシアム協定書（目 的）第１条　本協定は、コンソーシアムを設立して、北海道の発注に係る「精神障がい者地域生活支援事業」（以下「本業務」という。）を効率的に営み、優れた成果を達成することを目的とする。（名 称）第２条　本協定に基づき設立するコンソーシアムは、「精神障がい者地域生活支援事業」受注コンソーシアム（以下、「本コンソーシアム」という。）と称する。（構成員の住所及び名称）第３条　本コンソーシアムの構成員は、次のとおりとする。（１）北海道○○市○○町○○○○○○（２）北海道○○市○○町○○○○○○（３）北海道○○市○○町○○○○○○（４）北海道○○市○○町○○○○○○（幹事事業者及び代表者）第４条　本コンソーシアムの幹事事業者は、○○○○とする。２ 本コンソーシアムの幹事事業者を本コンソーシアムの代表者とする。（代表者の権限）第５条　本コンソーシアムの代表者は、本業務に関し、本コンソーシアムを代表して発注者と折衝する権限並びに本コンソーシアムの名義をもって代金の請求、受領及び本コンソーシアムに属する財産を管理する権限を有するものとする。（構成員の連帯責任）第６条　本コンソーシアムは、それぞれの分担に係る進捗を図り、本業務の執行に関して連帯して責任を負うものとする。（分担受注額）第７条　各構成員の業務の分担は、次のとおりとする。ただし、分担業務の一部につき発注者と契約内容の変更があったときは、それに応じて分担の変更があるものとする。業務（構成員名）業務（構成員名）業務（構成員名）業務（構成員名） ２　前項に規定する分担に対応する受注額（分担受注額）については、準備委員会が定め発注者に通知する。また、契約後、発注者との間で契約内容が変更されたときは、運営委員会が同様の手続を行う。（運営委員会）第８条　本コンソーシアムは、構成員全員をもって運営委員会を設け、本業務の運営にあたるものとする。（総括責任者）第９条　本コンソーシアムは幹事事業者の中から、本業務に関する総括責任者を選出し、本業務に係わる指揮監督権を一任する。（業務担当責任者及び業務従事者）第１０条　本コンソーシアムの各構成員の代表者は、総括責任者の下で本業務に従事する業務担当責任者及び業務従事者を指名する。（取引金融機関）第１１条　本コンソーシアムの取引金融機関は、○○銀行○○支店とし、本コンソーシアムの代表者の名義により設けられた別口預金口座によって取引するものとする。（構成員の個別責任）第１２条　本コンソーシアムの構成員がその分担に係る本業務の執行に関し、当該構成員の責めに帰すべき事由により発注者又は第三者に損害を与えた場合は、当該構成員がこれを負担するものとする。（権利義務の譲渡の制限）第１３条　この協定書に基づく権利義務は、他人に譲渡することができない。（業務途中における構成員の脱退）第１４条　構成員は、本コンソーシアムが業務を完成する日までは脱退することができない。（業務途中における構成員の破産又は解散に対する措置）第１５条　構成員のうちいずれかが業務途中において破産又は解散した場合においては、残存構成員が共同連帯して当該構成員の分担業務を完成するものとする。（解散後のかし担保責任）第１６条　本コンソーシアムが解散した後においても、本業務につき瑕疵があったときは、各構成員は共同連帯してその責に任ずるものとする。（協定書に定めのない事項）第１７条　この協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする。（管轄裁判所）第１８条　本協定の紛争については、○○地方裁判所を第一審の管轄裁判所とする。代表者幹事事業者○○○○外○社は、上記のとおり本コンソーシアム協定を締結したので、その証として本正本○通及び副本１通を作成し、各構成員が記名押印の上、正本については構成員が各１通を保有し、副本については委託契約書に添えて発注者に提出する。令和 　年 　月 　日代表者 （所在地）（名 称）（代表者）構成員 （所在地）（名 称）（代表者）構成員 （所在地）（名 称）（代表者）構成員 （所在地）（名 称）（代表者） |
|

 ※コンソーシアムは、参加表明時までに本様式に基づき結成すること。

＜コンソーシアム協定書第７条第２項に基づく協定書様式＞

|  |
| --- |
| コンソーシアム協定書第７条第２項に基づく協定書北海道の発注に係る下記事業について、コンソーシアム協定書第７条第２項の規定に基づく分担受注額を次のとおり定める。記１ 業務名　　精神障がい者地域生活支援事業２ 分担受注額（消費税及び地方消費税の額を含む）（１）○○○○業務（構成員名）　　　　　　　　　　　　　　　　円（２）○○○○業務（構成員名）　　　　　　　　　　　　　　　 円 （３）○○○○業務（構成員名）　　　　　　　　　　　　　　　　円（４）○○○○業務（構成員名）　　　　　　　　　　　　　　　　円代表者幹事事業者○○○○外○社は、上記のとおり分担受注額を定めたので、その証としてこの協定書正本○通及び副本１通を作成し、各構成員が記名押印の上、正本については構成員が各１通を保有し、副本については委託契約書に添えて発注者に提出する。令和　　年　　月　　日代表者 （所在地）（名 称）（代表者）構成員 （所在地）（名 称）（代表者）構成員 （所在地）（名 称）（代表者）構成員 （所在地）（名 称）（代表者） |

 ※本様式は、契約締結時に添付すること。